

# 町田市民病院

vol.50  
2021年秋号

クォーターリー



防災訓練を実施しました

## トピックス

- 特集  
「新型コロナウイルス  
感染症への対応について」
- 診療科紹介「眼科」
- 特集「市民病院のがん治療  
～①外科・胃がん治療～」
- Newborn 産後食

<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/>

## 特集

新型コロナウイルス  
感染症への対応について

呼吸器内科 医長 医師 数寄 泰介

2019年12月に新型コロナウイルス感染症が発生してから約2年が経過しましたが、完全に収束するまでにはまだ時間が掛かりそうです。市民病院でも新型コロナウイルス感染症患者診療にあたっています。呼吸器内科をはじめ、内科、産婦人科、小児科、専用病棟の看護師などのスタッフが協力し、今まで延べ600名ほどの入院患者さんの診療を行いました。

## ■病態と治療について

新型コロナウイルス感染症の病態は大きく分けて3つです。

## 1. ウイルスによる体内組織への攻撃

(発症後1週間ぐらいまで。)

## 2. ウイルスに対する過剰免疫反応

(発症後数日から1週間以降。呼吸不全の原因に。)

## 3. ウイルスの影響で血栓ができやすくなる

(微小血栓による呼吸不全や稀に深部静脈血栓症や脳梗塞になる。)

この3つの病態について、それぞれに合った治療を適切な時期に行う必要があります。3つの病態に対する治療は下記のとおりです。

## 1. 抗ウイルス薬 (レムデシビル：商品名ベクルリー)

ウイルスに対する中和抗体 (SARS-CoV-2 ワクチンや抗体カクテル療法：商品名ロナプリーブ)

## 2. ステロイド (デカドロン) をはじめとした免疫調整薬 (バリシチニブ：商品名オルミエント)

## 3. 抗凝固薬 (ヘパリン)

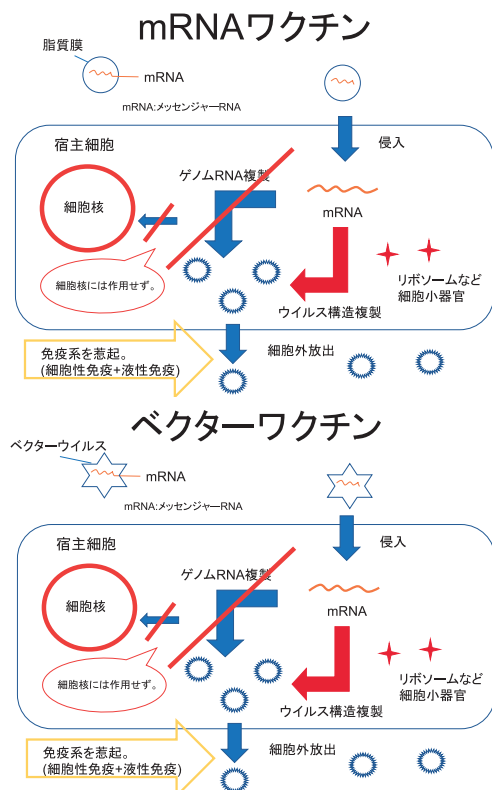
これらの薬物治療を組み合わせつつ、呼吸不全患者さんに対しては、ネーザルハイフローを用いたハイフローセラピー\*を含めた酸素療法を行っています。高次の医療機関への転院搬送

\*ネーザルハイフローとは、加湿加温した高流量の酸素を鼻腔から流すことができる医療機器で、これを用いた治療法をハイフローセラピーといいます。

が厳しい状況でもネーザルハイフローを用いたハイフローセラピーで人工呼吸管理並みの酸素濃度を維持することが可能です。

## ■ワクチンについて

新型コロナウイルスに対するワクチンは、2021年9月現在、メッセンジャーRNA (mRNA) ワクチン (ファイザー製、モデルナ製) とベクターワクチン (アストラゼネカ製) が日本で使用されています。両ワクチンは生きているウイルスを用いる生ワクチンに近いワクチンですが、実際に生きているウイルスではないため、ワクチン接種で人にウイルスを感染させることはありません。ワクチン接種でウイルス感染に似た状態を作り出すため、発熱、倦怠感などが比較的出現しやすく、ごく稀に血栓症などが副反応として出現します。現在、ウイルスのタンパク構造などを用いる不活化ワクチンとして組み換えタンパクワクチンが開発されています。不活化ワクチンはmRNAワクチンやベクターワクチンと比較して副反応が軽いことが予想されます。現在、効果や安全性について治験を行っており、ワクチン治療の選択肢のひとつとなることが期待されています。



# 診療科 眼科

紹介

眼科 医長  
医師 吉嶺 松洋



市民病院の眼科では白内障、網膜硝子体疾患、黄斑疾患などを扱っております。

## ■白内障

白内障は水晶体(カメラでいうレンズの部分)が濁る病気です。80代では100%の人で発症しています。原因は加齢によるものが多いですが、先天性、外傷性、アトピー性皮膚炎、薬剤、糖尿病性、眼内の炎症疾患によるものまで多岐にわたります。水晶体が混濁すると水晶体で光が散乱し、かすんだり、眩しく見えたり、眼鏡でも矯正できないほど視力が低下します。濁った水晶体を透明にするような点眼や内服はないため手術が必要となります。白内障手術は濁った水晶体を取り除き、眼内レンズを挿入するもので、全国で年間に約100万件も行われています。



白内障手術

## ■網膜硝子体疾患

(糖尿病網膜症、黄斑上膜、黄斑円孔、裂孔原性網膜剥離、黄斑疾患)

### ○糖尿病網膜症

糖尿病網膜症は我が国では失明の原因の上位に位置しています。糖尿病網膜症では網膜が酸欠状態となり、その結果として新しい血管(新生血管)が生じます。しかし、新生血管はもろいため容易に出血をおこし、かさぶたのような増殖膜と呼ばれる線維性の膜が出現します。さらにこれが網膜を引っ張ることで難治性の網膜

剥離を起こすことがあります。このような病態を抑えるために外来で網膜光凝固術(レーザー治療)で加療します。それでも進行を予防できず、硝子体出血や網膜剥離を起こした場合は硝子体手術が必要となります。

### ○黄斑上膜

網膜の中心である黄斑の網膜表面に薄いセロハンのような膜ができる疾患です。進行すると網膜に皺ができ、視力低下や歪みの症状が出てきます。その際は硝子体手術が必要となります。

### ○黄斑円孔

黄斑部に小さな孔ができ、視力低下や歪みの症状が出ます。まれに自然に孔が閉鎖することがありますが、硝子体手術が必要となることが多いです。

### ○裂孔原性網膜剥離

網膜に孔が開き、目の中にある水がその孔を通過して網膜の下に入り込むことで発症します。病状が進むと視野欠損、視力低下をきたします。網膜の孔だけであればレーザー治療の適応がありますが、網膜剥離に至った場合には硝子体手術が必要となります。

### ○黄斑疾患

(加齢黄斑変性、網膜静脈閉塞症、糖尿病に伴う黄斑浮腫、病的近視に伴う脈絡膜新生血管)

加齢黄斑変性は、近年iPS細胞を用いた再生医療で注目を浴びている疾患です。50歳以上で、加齢によって網膜の中心にある黄斑に脈絡膜新生血管が発生し、網膜に障害が生じることで物が見えづらくなります。人口の高齢化や生活の欧米化に伴い50歳以上の約1%程度にみられます。現在、治療法の1つに、薬物療法があり、薬を眼球に直接注射(硝子体注射)することで、脈絡膜新生血管の発生に関わる血管内皮増殖因子(vascular endothelial growth factor: VEGF)を阻害し、脈絡膜新生血管を退縮させます。またこの薬物は、網膜静脈閉塞症や糖尿病に伴う黄斑浮腫、病的近視に伴う脈絡膜新生血管、血管新生緑内障にも効果があります。

特集 市民病院のがん治療

>>> 01 外科 胃がん治療

外科部長 医師 保谷 芳行

はじめに

医学・医療は限りなく進歩しており、外科分野では手術侵襲（ダメージ）の軽減化と機能温存術に向かっています。一方、がん治療においては、外科的手術だけではなく、化学療法、放射線療法、免疫学的療法など集学的治療が必要であり、患者さんに「より良い医療を効率的に提供する」ために、多職種でチーム診療を行っています。



外科診療の特徴

- ①外科は幅広い疾患を扱っているため、消化器外科医、呼吸器外科医、乳腺外科医、小児外科医を配置して専門性の高い治療を行っています。
- ②手術に際しては、外科医のほかに放射線科医、病理医、麻酔科医、手術室看護師で合同カンファレンスを行い、方針を確認・決定しています。
- ③病気の進行度や患者の状態によっては、手術のダメージを軽減する目的で内視鏡治療を積極的に導入し、早期の社会復帰を目指しています。
- ④最近の抗がん剤の進歩により、抗がん剤と手術を組み合わせた集学的癌治療をチーム医療で実践しています。
- ⑤特殊な疾患や専門性が高い治療法に関しては、大学病院と連携できる体制をとっています。

胃がん治療

■内視鏡的胃粘膜下層剥離術（ESD）

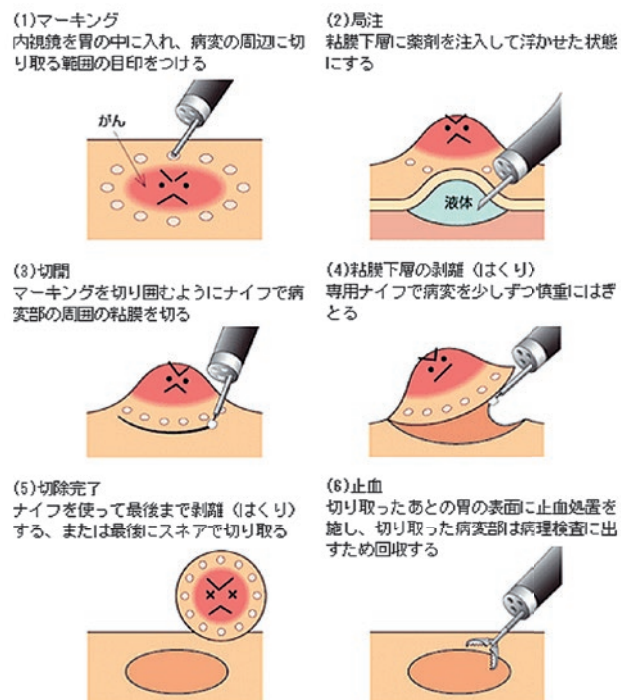
胃粘膜内癌に対して、消化器内科医が中心となり、内視鏡的胃粘膜下層剥離術\*<sup>1</sup>を行っています。外科的手術と比較すると、身体に優しい治療となっています。

■腹腔鏡下胃切除術

早期胃癌、一部の進行胃癌やGIST（消化管間質腫瘍）を始めとする胃粘膜下腫瘍に対して、腹腔鏡を用いた、傷の小さな手術を行っています。胃癌に対する鏡視下手術は、1991年頃から30年以上の歴史があり、手術手技は定型化されています。

\*1 内視鏡的胃粘膜下層剥離術（ESD）

〈ESDの手技〉



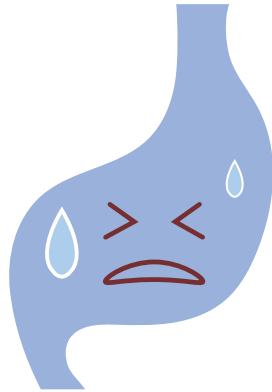
出典：オリンパスおなかの健康ドットコム

## ■胃切除術、胃全摘術

胃癌の進行度<sup>\*2</sup>にあわせた適正手術を基本とし、胃切除後障害の一つである残胃炎およびダンピング症状（めまい、動悸、発汗、頭痛、手指の震えなど）を軽減する吻合法<sup>\*3</sup>や神経温存、幽門保存<sup>\*4</sup>などの機能温存手術<sup>\*5</sup>を行っています。

## ■術前化学療法、放射線療法

腫瘍を小さくしてから手術を行うことが望ましい患者さんに対しては、まず化学療法を行い、その効果を見てから手術を行っています。また、限られた条件下ではありますが、近隣の放射線治療施設と協力して、局所放射線療法を行っています。切除困難症例に対する放射線化学療法では、病巣が消失したと考えられる症例<sup>\*6</sup>も経験しています。



## ■胃切除術後健康外来

### (Gastrointestinal health clinic)

患者さんのご要望にお応えして、「胃切除術後障害、胃の健康相談」を積極的に行っています。胃の手術後、何らかの不定愁訴（明確な原因は不明だが、体調が悪い状態）でお悩みの方は意外と多く、また胃の健康状態に不安をお持ちの方も増えてきています。胃切除術後の病状として、小胃症状<sup>\*7</sup>、貧血、乳糖不耐症、骨代謝障害、糖代謝異常、ダンピング症状<sup>\*8</sup>、胆石症、



外科スタッフ集合写真

### \*2 胃癌の進行度にあわせた治療法

|   | N0<br>リンパ節転移がない   | N1<br>胃に接したリンパ節に転移がある   | N2<br>胃を養う血管に沿ったリンパ節に転移がある | N3<br>さらに遠くのリンパ節に転移がある  |
|---|---|---|----------------------------|---|
| <b>T1、M</b><br>胃の粘膜に限局している              | <b>I A</b><br>分化型で2cm以下（潰瘍なし）なら内視鏡で粘膜切除、それ以外は縮小した胃切除術（リンパ節郭清一部省略、神経、胃の出口、大網などを残す） | <b>I B</b><br>2cm以下なら、縮小した胃切除術（リンパ節郭清一部省略、神経、胃の出口、大網などを残す）、それ以外は普通の胃切除術 | <b>II</b><br>普通の胃切除術       | <b>IV</b><br>拡大手術<br>緩和手術（姑息手術：がんによる症状を改善する手術）<br>化学療法<br>放射線療法<br>緩和医療 |
| <b>T1、SM</b><br>胃の粘膜下層に達している            | <b>I A</b><br>縮小した胃切除術（リンパ節郭清一部省略、神経、胃の出口、大網などを残す）                                |   |                            |   |
| <b>T2</b><br>胃の表面にがんが出ていない。筋層あるいは漿膜下層まで | <b>I B</b><br>普通の胃切除術   | <b>II</b><br>普通の胃切除術  | <b>III A</b><br>普通の胃切除術    |   |
| <b>T3</b><br>漿膜を超えて胃の表面に出ている            | <b>II</b><br>普通の胃切除術  | <b>III A</b><br>普通の胃切除術   | <b>III B</b><br>普通の胃切除術    |   |
| <b>T4</b><br>胃の表面に出た上に、他の臓器にもがんが広がっている  | <b>III A</b><br>拡大手術（胃以外の臓器も切除）   | <b>III B</b><br>拡大手術（胃以外の臓器を切除）   | <b>IV</b>                  |   |
| 肝、肺、腹膜など遠くに転移している                       | <b>IV</b>   |   |                            |   |

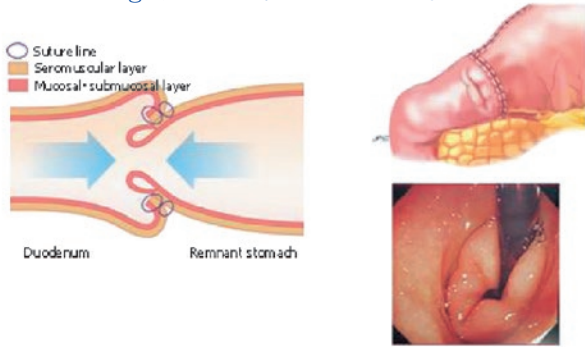
出典：胃癌治療ガイドラインの解説

逆流性食道炎、残胃炎、便秘異常および腸閉塞などがありますが、外来受診をしていただくことで、症状軽減の助けになればと考えています。従来の治療に加え、漢方及び補完代替療法に関

してのご相談も受け付けていますので、他医療機関で手術をされた方もかかりつけ医にご相談いただき、紹介状をお持ちの上でご来院下さい。

**\* 3 残胃炎およびダンピング症状を軽減する吻合法**

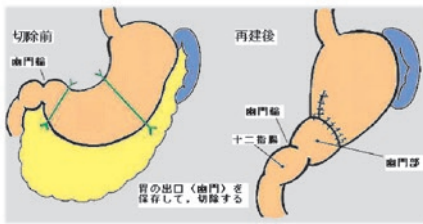
Fig.1: Schematic view of PRG



**\* 4 幽門保存胃切除術**

(PPG ; pylorus preserving gastrectomy)

胃の出口に相当する幽門部を一部残すことにより、ダンピング症候群や十二指腸液の胃内逆流を防ぐことを目的としています。その他、胃に付着している大網を残し、癒着を軽減させ腸閉塞を予防します。また、胃周囲の迷走神経を温存することにより、下痢や胆石症の発症頻度を低くします。

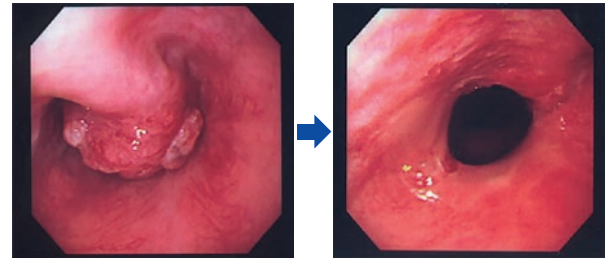


出典：胃がん治療ガイドラインの解説

**\* 5 機能温存手術（縮小手術）**

早期胃癌に対して、手術の負担や術後の障害を軽減する目的で行われるのが縮小手術です。具体的には、定型手術と比較してリンパ節の郭清範囲を縮小することや、胃の切除範囲や周囲の臓器の切除範囲を縮小することが含まれます。

**\* 6 放射線化学療法の有効例**



胃噴門部小弯側に2/3周性のType2病変

腫瘍は平坦化し、びらんを認めるのみ

**\* 7 小胃症状**

胃切除後に胃が小さくなることで起こる全ての症状のことです。食事が少ししか入らない、すぐに満腹になってしまうなどの症状があります。

**\* 8 ダンピング症状**

食物が急に腸へ流れ込むことで起こる症状で、食後30分以内に起こる早期ダンピング症状と食後2～3時間で起こる後期ダンピング症状に分けられます。早期ダンピング症状には、動悸や冷汗、全身倦怠感などの全身症状と腹部膨満、吐き気、嘔吐などの腹部症状があります。後期ダンピング症状には、頭痛や倦怠感、冷汗、めまいなどがあります。

## 町田市のふるさと納税の使い途に 「町田市民病院に最新の医療機器を！」が 追加となりました

いただいたご寄附は、将来にわたって地域の皆さまに安全安心な医療を提供できるよう、手術支援ロボットなどの最新医療機器の整備に活用していきます。

詳細は、町田市ホームページ等をご確認ください。



ふるさとチョイス



楽天ふるさと納税



ふるさとパレット



町田市 ふるさと納税

検索

町田薬師池公園四季彩の杜西園

# 町田市民病院総合防災訓練を実施しました

市民病院は、東京都から災害拠点病院の指定を受けており、災害時医療を提供する役割を担っています。コロナ禍であっても、災害はいつ起こるかわかりませんので、訓練をはじめ平時からの備えが大切です。

今年も10月17日（日）に町田市民病院総合防災訓練を実施しましたので訓練内容についてご紹介します。



## ●災害対策本部の設置●



災害対策本部の役割は重要で、病院機能の中核として被災した患者さんに対する各種指示出しを担います。今回、災害対策本部では、病院インフラ（電気・ガス・水等）が止まってしまった等、いろいろな状況を想定し、実災害時にも患者さんをお受けできるように、真剣に訓練を実施しました。

## ●トリアージエリアの開設●

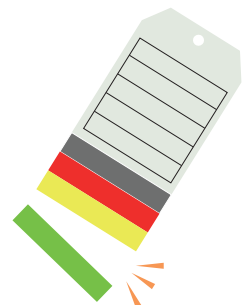
患者さんの重症度や緊急度に応じて、「軽傷」「中等症」「重症」などに振り分けることをトリアージといいます。

災害時には、多くの負傷者が病院に殺到することが想定されますので、症状に応じた適切な治療や処置を行うために実施します。

当院は災害拠点病院に指定されており、主に「重傷」患者を診ることが責務となります。医療スタッフが適切な状況判断ができるよう日々の意識、訓練が重要となります。



| トリアージの段階          | 受入先                             |
|-------------------|---------------------------------|
| 重症                | 災害拠点病院                          |
| 中等症               | 災害拠点連携病院                        |
| 軽症                | 診療所<br>救護所                      |
| 医師の診察を必要としない症状のもの | 自助・共助による応急手当<br>保険活動グループによる応急手当 |



## 町田市病院事業運営評価委員会を開催しました

2021年度第1回町田市病院事業運営評価委員会を7月29日(木)に開催し、新型コロナウイルス感染症への対応状況、次期中期経営計画(第4次)の策定、2020年度の決算概要、現中期経営計画(第3次)の進捗状況、2021年度町田市民病院事業計画について説明しました。

委員からは「新型コロナウイルス感染症患者の対応について、医師会など関係機関との連携体制を構築してほしい。」「次期中期経営計画に掲げられているホームページへの動画公開は非常に良い取組である。市民病院で現在行っていることを情報発信し、積極的に市民に伝えていただきたい。」等のご意見・ご提案をいただきました。

### 委員の皆さん

木藤一郎(旭町二丁目リフレッシュクラブ会長)、渋谷明隆(学校法人北里研究所理事)、須貝和則(国立国際医療研究センター医事管理課課長)、根本勝(公募委員)、林泉彦(町田市医師会会長)、山内芳(税理士) 50音順・敬称略



※感染症対策として、一部の委員はリモートでの参加となりました。

## Newborn 産後食

患者様からお褒めの言葉をいただきました



2021年2月から産後のお食事内容をリニューアルしました。盛り付けやスイーツにもこだわった特別なメニューとなっております。

患者様からも「心の癒しになりました」「きれいで品数も多くて嬉しかったです」「毎日の食事が楽しみになりました」といった喜びの声を多数いただいております。今後もさらに喜んでいただけるよう、さまざまなメニューを取り入れてまいります。



町田市民病院では、妊娠から出産後の育児まで、お母さんと赤ちゃんのサポートを行っています。詳しくは、町田市民病院産科ホームページをご覧ください。

町田市民病院産科ホームページは  
こちらをご覧ください  
<https://machida-city-hospital-birth.jp>



### —— 写真の献立 ——

スパゲッティミートソース  
チーズとサーモンのブルスケッタ  
パプリカとコーンのサラダ  
プリン・ア・ラ・モード



スマートフォン  
サイトはこちらへ

編集・発行：町田市民病院  
〒194-0023 東京都町田市旭町2-15-41  
TEL：042-722-2230(代)  
<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/>